

東京栄養サミット2021について

- 栄養サミットとは、栄養改善に向けた国際的取組を促進する会合。オリンピック・パラリンピックの開催国が開催するのが慣行で、4年に一度開催されている。英国（ロンドン）・ブラジル（リオ）に続き開催。
- 東京栄養サミットは、2021年12月、東京都内で開催し、5つのテーマについて議論し、成果文書をまとめる予定。
- 農林水産省は、5つのテーマのうち、特に、テーマ2「食：健康的で持続可能な食料システムの構築」に関与。

【東京栄養サミットの概要】

概要	● 時期：2021年12月、7日・8日 ● 場所：東京都内（海外は原則バーチャル、国内はバーチャル/リアル） ● 主催：日本政府 ● 想定される出席者：各国政府ハイレベル、国際機関、学術機関、市民社会、民間企業他 ● 目的：世界の栄養改善の現状と課題を確認し、課題解決のための国際的な取組を推進する ● 形式：ハイレベルセッション、テクニカルセッション、+α サイドイベント
想定される成果	● 下記の5つのテーマに関して、各ステークホルダーの参加のもと議論し、成果文書（コンパクト）をまとめる。 ① 健康：栄養のユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）への統合 ② 食：健康的で持続可能な食料システムの構築 ③ 強靱性：脆弱な状況下における栄養不良対策 ④ 説明責任：データに基づくモニタリング ⑤ 財政：栄養改善のための財源確保 ● 全ステークホルダーが、SMARTコミットメントを表明。 ● 我が国の栄養に対する国内外の取組をパッケージとして発信。 ・過去の取組：国民健康・栄養調査、学校給食、栄養士の育成、母子健康手帳を用いた栄養指導等 ・近年の取組：生活習慣病に対する法的枠組みを含む取組、食育、健康経営「IFNA」、「栄養改善事業推進プラットフォーム」等

【農林水産省のN4Gのサイト】

<https://www.maff.go.jp/j/shokusan/seisaku/n4g2021.html>

農林水産省
English ミニサイト サイトマップ 文字サイズ
標準 大きく

逆引き事典から探す 組織別から探す キーワードから探す Google 検索
検索

会見・報道・広報 政策情報 統計情報 申請・お問い合わせ 農林水産省について

ホーム > 新事業・食品産業 > 東京栄養サミット2021

東京栄養サミット2021
TOKYO NUTRITION FOR GROWTH SUMMIT 2021
Food, Health, & Prosperity for All

コミットメント（誓約）をすることがサミットの中核です！

新着情報
2021年7月27日 詳細情報を更新しました。
2021年7月1日 東京栄養サミット特設サイト（当サイト）を公開しました。

東京栄養サミット開催概要 農林水産省主催 サイドイベントについて 関連情報

世界の栄養課題解決にむけて2021年、東京栄養サミットが開催されます！

「東京栄養サミット2021」（N4G:Tokyo Nutrition for Growth Summit 2021）は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に合わせて、栄養不良の解決に向けた国際的取組を推進するために、日本政府により2021年12月に東京で開催されます。

栄養に関連する様々な分野を取り上げ、世界各国の栄養関係者とともに課題解決に向けて議論し、取組を発表する場になります。具体的には、[1] 健康、[2] 食、[3] 強靱性、[4] 説明責任、[5] 財政の5つのテーマを取り上げる予定です。

東京栄養サミットにおけるコミットメントの重要性

- 日本政府は、**栄養改善に取り組むすべてのステークホルダーにSMARTコミットメントの表明を期待**。
- 食関連企業がコミットメント表明することは、世界に対し、自社の栄養改善の社会的貢献を示すだけにとどまらず、企業価値を高め、ひいては国内の食市場が縮小する中、海外展開の戦略につながりうる。
- 東京栄養サミットに先立ち開催される「国連食料システムサミット」でも全ステークホルダーにコミットメントを求めており、日本の食品関連企業数十社が自社のSDGsの取組等を表明。
- 農林水産省は、栄養改善事業推進プラットフォーム(NJPPP)協力の下で食関連企業が実施しているコミットメント作成に向けた勉強会の支援、個々の企業とのWEB会議の実施等、食関連企業のコミットメント作成をサポート。
- BMS企業が東京栄養サミットに参加するには、一般の参加原則の他、コミットメント作成ガイドに示された参加原則のクリアが必要。

【SMARTコミットメントとは】

- S**pecific : 具体的
- M**easurable : 測定可能
- A**chievable : 達成可能
- R**elevant : 適切性
- T**ime-Bound : 達成期限付き



【コミットメント表明参考ガイド】

- Commitment Making Guide
<https://nutritionforgrowth.org/wp-content/uploads/2020/12/N4G-Commitment-Making-Guide.pdf>
- Commitment Registration Guide
今後、Global Nutrition Reportのプラットフォームで掲載予定。

【コミットメントの登録例】

- ゴール：子供の衰弱を減少させる
- 行動計画：普段の食事に混ぜるだけでタンパク質摂取ができる「商品名:★★」を、貧困家庭に、安価で購入してもらう
- セッティング：〇〇国の△△州
- 対象人口：約30万人の児童
- 第一指標：子供の衰弱が5%減少する
- 経費合計：5,000万円
- コミットメント期間：2022年4月～2024年4月
- フルコミットメント：2024年4月までに、販路を確保し、〇〇国の△△州の約30万人の子どもたちに★★を届け、2年間で衰弱を5%減少させる

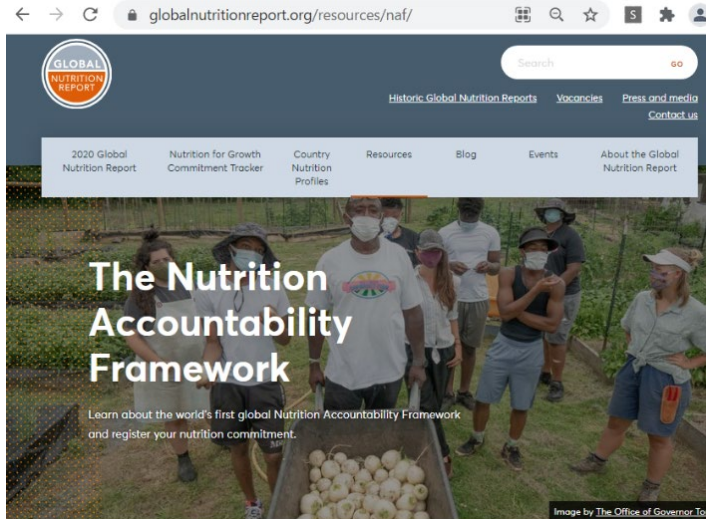
※上記の例は外務省がNJPPPセミナーで参考事例として提示したもの

コミットメント登録フォームについて

- 9月14日、コミットメント登録フォームがGlobal Nutrition Reportのプラットフォームに掲載。
- コミットメント登録は、10月31日が一旦の期限。ただし、12月8日までに登録されたコミットメントは全てコンパクトの附属書に掲載。

【GNRのプラットフォーム： Nutrition Accountability Framework】

<https://globalnutritionreport.org/resources/naf/>



【コミットメント登録手続き】

1. Nutrition Accountability Frameworkへの登録

左記サイトの「**sign up**」から、①組織の名称、②組織の種類（食品企業等）、③国・本社の所在地・URL、④組織の代表者の名前・ポジション・e-mail・電話、⑤コミットメントの窓口者の名前・ポジション・e-mail、電話を登録

2. コミットメントの登録

左記サイトの「**Sign in**」から、コミットメントを登録。

(1) Formulation of commitment

- ①コミットメントタイトル、②コミットメントの全容、③世界の栄養目標との関係、④追加資料、⑤単独か複数か、⑥コミットメント基準遵守の確認

(2) Link with key pledging moments

- ⑦主要イベントとの関係、⑧コミットメント追加基準順守の確認、⑨コミットメントの領域

(3) Commitment

- ⑩総コスト、⑪資金調達方法

(4) Measurable goals of the commitment

- ⑫コミットメント数、⑬具体的なコミットメント

(5) Additional details of goal

- 上記⑬の各コミットメントの①タイプ、②アクションプラン、③進捗報告先、④対象地域、⑤④の追加情報、⑥対象者、⑦開始日と終了日、⑧主要指標、⑨財政コミットメントの種類、⑩Covid-19との関係

(6) Additional information and feedback

- ⑭追加情報や登録プロセスへの意見等

※ 青字は必須項目

東京栄養サミットでの企業の活動は、国内外に広く発信します。

ぜひ、コミットメント表明をご検討ください！ 関心のある方は、農林水産省新事業・食品産業政策課国際班（nousui_tokyon4gsummit@maff.go.jp）まで。

農林水産省 大臣官房新事業・食品産業部 新事業・食品政策課（国際班）

農林水産省のサイドイベントについて

- 農林水産省は、東京栄養サミット同日に、都内会場でリアルでのサイドイベントを主催。
- 一般の方、海外からはWEBで視聴可。（日英同時通訳あり）
- サイドイベントでは、海外展開を目指す我が国食品産業及び農林水産業のプレゼンスを高める複数のセッションを実施。加えて、食関連企業・団体のコミットメント表明の場を提供。
- セッションの具体的内容については、関心のあるステークホルダーの意見を取り入れながら作り上げたいと考えており、検討のための「セッション検討委員会」を設置する予定。

【農林水産省のサイドイベントの概要】

食料システムサミットとの連携セッション

国連食料システムサミットの成果の報告

日本の食産業の貢献に関するセッション

我が国における栄養分野に貢献する農業・食料産業に係る取組の現状と未来に向けた情報発信

栄養改善に貢献する 企業・関係団体の円卓会議

途上国等の政府関係者、NGO代表等を招へいし、我が国食品企業の世界の栄養分野への貢献に関するプレゼンテーションや、官民が連携した今後の取組の議論を行う円卓会議等を開催

食関連企業のコミットメント表明

国内食関連企業等のコミットメント表明の場を提供

【農林水産省のサイドイベントセッション検討委員会】

- 左記セッション（円卓会議含む）の具体的内容については、今後、事務局案を基に、関心のあるステークホルダーの意見を取り入れながら作り上げたい。
- 検討のためのステークホルダーからなる「セッション検討委員会」を設置する予定。
- 検討委員会に参加を希望される方は、以下の農水省サイドイベントの説明会に参加いただきたい。
- 説明会后、検討委員会の希望調査のメールを送付。

【農林水産省のサイドイベントの説明会】

<https://www.maff.go.jp/j/shokusan/seisaku/n4g2021.html#c03>

- 開催日：9月29日(水)13:30～14:30
- アジェンダ：①東京栄養サミットの開催概要の最新情報
②農林水産省主催のサイドイベントの概要
③サイドイベントのセッションの具体的内容を考える検討会の設置
- 参加申し込み：9月28日(火) 昼12時まで以下の内容を記載の上、農林水産省サイドイベント事務局までお申し込みください。
- 事務局アドレス： nousui-side@nks.co.jp
- 登録内容：氏名（フリガナ）、所属、部署名、肩書、メールアドレス、電話番号